

【中小規模事業所】

太田油脂グループのパーパスは「地域で人生100年社会をサポートし、社会課題を解決する」ことです。

太田油脂株式会社



健康経営に取り組むきっかけ

健康診断結果報告書において、産業医から「血中脂質の高い社員が多い」との指摘を受けたことをきっかけに、社員の健康をこれまで以上に重要な経営課題として捉えるようになりました。

当社は「世界を健康で笑顔にする」というミッションを掲げ、健康を大切に商品づくりを行っています。その想いを事業活動にとどめることなく、従業員自身の働き方や生活にも反映させるため、2019年より健康経営を推進しています。

苦労した点とその対応策

健康経営を会社の方針として従業員に理解してもらうためには、「可視化」が不可欠だと考えました。目的や評価指標を明確にし、計画を立案・共有することで、健康経営の取組を見える形で示すことを目指しました。仕組みづくりには試行錯誤もありましたが、チーム全体で意見を出し合い、検討を重ねることで、理解と参加を促す土台を築くことができました。



三河地域の事業所に向けたメッセージ

日常生活を見つめ直し、無理なく自然に組み込める健康づくりに取り組み、それを継続していくことが重要であると考えています。

会社概要

所在地	岡崎市福岡町字下荒迫28
連絡先	0564-51-9521
従業員数	283名
認定等	健康経営優良法人2025認定（ブライト500） おかざき健康宣言殿堂入り優良事業所
事業内容	植物油製造・販売（えごま油、風味油他）等

取組ポイント①

「見える化から始める、健康経営の第一歩」

健康経営の推進にあたり、目的・指標・行動目標を整理し、3か年計画として策定・社内共有を行いました。その過程で現状の課題を洗い出し、改善の方向性を明確にしました。以降は、毎年の実績報告や健康セミナーの開催などを通じて、従業員への情報共有と意識向上を図り、取組内容の継続的な見直しと改善を行っています。

取組ポイント② 「身近な機会を最大限に、無理なく続ける健康づくり」

日常生活に自然に組み込める健康づくりを大切にしています。毎年、全従業員が参加する避難訓練にあわせて、岡崎市や健診センター等の出前講座を活用した、健康に関するセミナーを実施しています。

「健診結果の見方」や「健康的な食事」「正しい歩き方」など、身近で実践しやすいテーマを設定することで、健康への関心を高め、行動変容につなげる取組を行っています。

健康経営に取り組んだメリット

健康経営の取組を通じて、従業員同士のコミュニケーションが活発になり、日常的に健康について話し合う機会が増えてきました。

こうした環境づくりにより、職場内で健康への意識が自然と共有されるようになり、ヘルスリテラシー（健康に関する知識・行動力）の向上につながっています。